

第5学年 学級経営案

担任 永井 泰子

子ども・学級の様子

- ・自分たちが主になって取り組もうとしている。
- ・アイデアを出し合い、協力して積極的に活動できる。
- ・みんなで成長しようという強い気持ちを持っている。
- ・全員発表や全員目標達成をめざし取り組んでいる。
- ・問題点を話し合って解決しようと努力している。
- ・丁寧さ・積極性に個人差がある。

学校の教育目標

内外海に誇りを持ち、未来へ大きな志を持つ子

保護者の願い

こんな子に

- ・まわりも自分も大切にできる子。思いやりのある子。
 - ・集中力・忍耐力・行動力のある子。
 - ・前向きに取り組み、リーダーシップの発揮できる子。
 - ・何事にも挑戦し、主体的に生きる力を持った子。
 - ・地域を大切にし、自ら学ぶ力を。体験・経験から学ぶ力を持った子に。
 - ・人として生きる力を。
- ### こんな学級に
- ・一人一人が個性を発揮し自信が持てる学級に。
 - ・逞しく行動できる力を。
 - ・安心して楽しく過ごせる学級に。

担任の願い こんな子に

- ☆みんなが主役。一人一人の活躍とクラスの成長が心から願える子
- ☆一人でスタートを切る強さと、最後の一人を待つ優しさを持つ子
- ☆自分自身をほめることができる子、クラスが大好きな子
- ☆自分の無限の可能性を信じがんばれる子

学級経営方針

<学級目標>

「志と自覚をもち、笑顔で協力 みんなで成長」

学級経営の基本的考え方

- ☆ 自分たちの力で学ぼうとする学級風土を創る。
- ☆ 「心が動く」経験を大切にする。
- ☆ 「心」や「思い」を形にして伝える意欲を養う。
- ☆ 内外海のすばらしさに感謝し、さらに自分たちで高めようという気概を持たせる。
- ☆ 「感謝する」「自分のがんばりをほめる」「うれしいと感じる」「楽しむ」「おおらかな気持ちを持つ」ことを常に意識させる。
- ☆ 仲間を大切にし、共に伸びる喜びを実感させる。
- ☆ 振り返りが次の活動に生かせるように、考えさせる。

みんなが笑顔で輝けるように
次のような取り組みをします

志を持って、主体的に学び合う子

仲間とつながりあう子

たくましい心と体をつくる子

学習への姿勢づくり

- ☆学習用具を整える、提出物を必ず出す、文字を丁寧に書く、最後まで仕上げるなど学習への構えを徹底させる。
- ☆自主学習を推進し、主体性を養う。

基礎・基本の定着

- ☆読み・書き・計算の正確さと速さがアップする方法を工夫する。9割達成
- ☆音読、暗唱の仕方を工夫し、はっきり話す、しっかり読み取る力を養う。

表現力の育成

- ☆自ら体験する、見る、聞くことから考え、自分の言葉で表現し発信する力を養う。(日記、作文、報告文など)

学びの力の向上

- ☆ふるさとを思い自分たちにできることを考え行動させる。(地域学習、防災教育等)

読書の推進と習慣化

- ☆読書目標年間 10,000 ページ達成と必読図書を読破させる。国語教材の並行読書の奨励と、読書ノートへの記録等。

仲間づくり

- ☆良いところさがしや振り返りを行い、共に成長する喜びを共有させる。
- ☆はっきりとした意思表示・判断ができる場を設ける。

全員目標の達成

- ☆学習や運動、読書等の達成目標を全員で達成させる。全員達成の厳しさ・楽しさから仲間意識を育てる。

- ☆仲間との協力の中で自分の可能性を引き出し、向上心を持ち積極的に取り組ませる。

係・当番・委員会活動の活性化

- ☆自ら企画・運営し、自己有用感を持てる機会を増やす。

コミュニケーション力の育成

- ☆地域の人々の生き方を学び、地域を大切に思う気持ちを高める。
- ☆異学年交流の機会を増やす。

強い身体づくり

- ☆よい姿勢での学習を徹底させる。背筋を伸ばし、集中力を養う。
- ☆早寝、早起き、ゲーム時間の制限など、自己管理の力をつける。
- ☆「食」と「成長」に関心を持たせる。毎月1回の食事作り。

強い心づくり

- ☆あきらめず粘り強く最後まで取り組ませる。達成できたことを「ふり振り返り日記」に記録させる。
- ☆そうじを通して心をみがかせる。

体力づくり

- ☆朝マラソン毎朝6周+α、チャレンジジョギング8分、遠泳500m、駅伝完走、木登り、山登りなど、目標を持って進んでチャレンジすることを奨励する。
- ☆鉄棒逆上がり、後ろまわり、跳び箱5段、縄跳び持久とび8分等、努力目標を達成させる。

家庭・地域との連携

各種たよりによる情報公開

ふるさとの教材・人材

あいさつ運動・文化の継承

